多機関共同研究用
情報公開文書　作成日：2025 年 9 月 14 日　　第 1 版

新潟大学医歯学総合病院を受診している患者さんへ

研究に対するご協力のお願い

当院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、新潟大学の倫理審査委員会の審査・承認を受けて実施しております。

今回の研究では、患者さんのカルテの記録を使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテの情報を利用してほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	子宮頸がん放射線化学療法患者の悪心・嘔吐発現の影響に関する多機関共同後ろ向きコホート研究-事後解析研究-
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の提供を行う研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院　病院長　杉山 隆 （試料・情報の提供元の管理責任者）
試料・情報の提供を行う研究機関の研究責任者 （個人情報管理者）	愛媛大学医学部附属病院薬剤部　中井昌紀
研究期間	研究機関の長の許可日　～　2027　　年　　3 月　　31 日
対象となる方	2016 年 1 月から 2024 年 3 月に当院を受診された方のうち子宮頸がんと診断され放射線化学療法が実施された患者さん
利用する試料・情報等	（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ　等
研究の概要 （目的・方法）	子宮頸がんの放射線化学療法により吐き気や嘔吐が現れることがあります。この原因について詳細に調べることでリスクとなる因子を見つけることを目的としています。方法として、リスクとなる因子について患者さんのカルテ情報を電子カルテから調べて見つけていきます。
個人情報の保護について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたします。患者さんを特定するための情報（対応表）は、院内で個人情報管理者が厳重に保管し外部への提供は行いません。 また、保管される試料・情報等を新たな研究に利用する場合は、新たな研究とし

	て倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	新潟大学医歯学総合病院薬剤部　星野直人 951-8520　新潟県新潟市中央区旭町通一番長 754 番地 TEL：　025-223-6161

【共同研究について】

この研究は、以下に記載の他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんの試料・情報等は、氏名や住所、生年月日など患者さんを直接特定できる情報を除いた上で、記録媒体を主管機関である愛媛大学医学部附属病院に提供します。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関　　新潟大学医歯学総合病院

研究責任者　薬剤部　星野　直人

【共同研究機関】

●研究代表機関　愛媛大学医学部附属病院

●研究代表者　　薬剤部　中井　昌紀

■研究機関　　新潟大学医歯学総合病院

■研究責任者　星野　直人

■研究機関　　聖マリアンナ医科大学病院

■研究責任者　森田　一

■研究機関　　新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院

■研究責任者　矢吹　剛

■研究機関　　山梨大学医学部附属病院

■研究責任者　福島　知樹

■研究機関　　佐賀大学医学部附属病院

■研究責任者　合原　嘉伸

■研究機関　　広島市立広島市民病院

■研究責任者　河村　勇介

■研究機関　　長岡中央綜合病院
■研究責任者　細川　浩輝

■研究機関　　独立行政法人国立病院機構四国がんセンター
■研究責任者　松本　拓真

■研究機関　　青森県立中央病院
■研究責任者　川村　華純

■研究機関　　東京都立多摩総合医療センター
■研究責任者　殿村　直也

■研究機関　　日本赤十字社長岡赤十字病院
■研究責任者　橘　正毅

■研究機関　　独立行政法人国立病院機構岩国医療センター
■研究責任者　武良　卓哉

■研究機関　　山形大学医学部附属病院
■研究責任者　金子　基子

■研究機関　　東京薬科大学
■研究責任者　吉田　謙介

この研究に利用する試料・情報は共同研究機関の範囲でのみ利用されます。